

特集

生きるを支える 尊厳と安全を

効率性と安全性を過度に追求することなく、患者の尊厳と安全を守るとともに、看護師の安全も守りながら看護師1人ひとりが自律してケアを提供するために、看護の現場には何が必要でしょうか。

本特集では、身体拘束や転倒・転落などを切り口に、「生きる」意味を支える倫理的なケアについて、マネジメントをはじめ、医療安全、政策など、さまざまな視点から考えます。そして、倫理的なケアの実現に向けて、看護管理者が行うべきことや意識すべきことについてあらためて考察します。



倫理的なケア

どう守るか？